

平成 30 年 (2018) 度

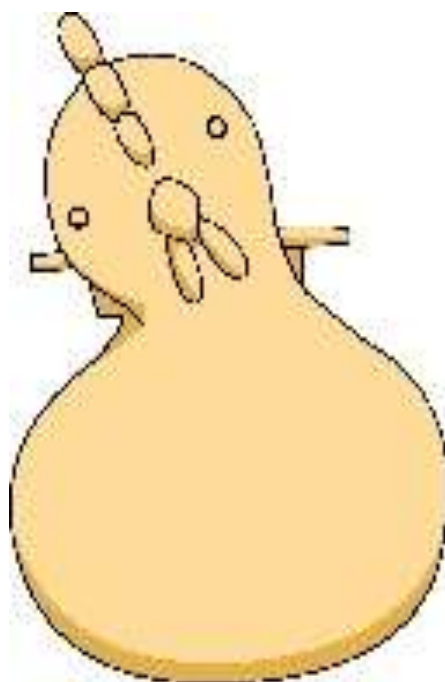
お ごとり

れき し けんてい

第3回小郡ふるさと歴史検定 (前期)

しょうがくせい ちゅうがくせいへん もんだい
小学生・中学生編 問題

| | |
|----------------------|--|
| 漢字にはよみがな を書いてください | |
| なまえ | |



ふるさと小郡のあゆみ普及活用推進委員会
小郡市埋蔵文化財調査センター

第1問 小郡市には、市の範囲を北から南まで流れる大きな川があります。その川は、小郡市の長い歴史の中で、氾濫（水があふれること）をくりかえして人々の生活を襲う一方、作物を育てるのに大事な水を送って田畑をうるおしてきました。何という川でしょう。

① 秋光川

② 筑後川

③ 宝満川



第2問 今の小郡市の市章（市のマーク）は、昭和34年(1959)小郡町の時代に決められました。それは次の図のなかのどれでしょう。

①



②



③



第3問 小郡市に人が住み始めた時期は、遺跡から発掘された石器によって推測されます。それによると、今から何年くらい前に人が住み始めたと考えられるでしょう。

① 2,000年前

② 10,000年前

③ 25,000年前



第4問 三み国くに小学しょうがっこうの南みな側みがわでは、米こめ作づくりが始はじまったころのムラである力武りきたけ内うち畑はた遺い跡せきがみつかっています。この遺跡には、川かわから水すい田でんに水みずを流ながし込こむための施し設せつがありましたが、それを何なんというでしょう。

- ① 井堰いせき
- ② 井戸いど
- ③ 堤防ていぼう



第5問 大板井遺跡おおいたい いせきは、弥生時代やよい じ だいの大集落だいしゅうらくです。この遺跡では、海外かいがいから輸入ゆにゅうされた鉄製てつせいの鎌かまがみつかっています。この鎌は、どこで作られたものが輸入されたと考えられているでしょう。

- ① アメリカ大陸たいりく
- ② 中国ちゅうごく
- ③ 朝鮮半島ちょうせん はんとう



第6問 横隈鍋倉遺跡よこぐまなべくら いせきでは、弥生土器やよい ど きとは違う形かたちの土器ど きがみつかっていて、その形から渡来人かたち とらいじん（移り住んできた人たち）がいたようです。渡来人はどこから小郡おごおりにやってきたのでしょうか。

- ① アフリカ大陸たいりく
- ② 朝鮮半島ちょうせん はんとう
- ③ 邪馬台国やまたいこく



第7問 埋蔵文化財調査センターには、国の重要文化財になっている展示品があります。それは、西鉄小郡駅の北西にある小郡若山遺跡で出土した鏡なのですが、この鏡の名前は何というでしょう。

- ① 三角縁神獣鏡
- ② 多鈕細文鏡
- ③ 方格規矩鳥文鏡



第8問 弥生時代、小郡でもムラ同士の争いが起こっていたと想像できる物が、三沢栗原遺跡から見つかりました。それは、どんな物でしょう。

- ① 鉄製の武器
- ② 鎧と兜
- ③ 火縄銃



第9問 埋蔵文化財調査センターのイメージキャラクターは「つこっこ」といいます。「つこっこ」は、小郡市津古の古墳から出土した「鶏形土製品」をモデルにしていますが、この「鶏形土製品」が発見された古墳は、何という古墳でしょう。

- ① 横隈山古墳
- ② 三国の鼻古墳
- ③ 津古生掛古墳



第10問 小郡市三国が丘では、小郡最大の古墳である三国の鼻1号墳が見つかっています。全長が66mもあるこの古墳の上には、特別な形をした土器が並べられていたのですが、この土器の名前は何かというでしょう。

- ① 二重口縁壺
- ② 短頸壺
- ③ 長頸壺



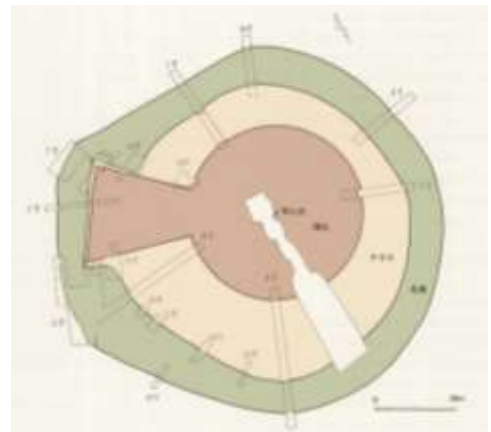
第11問 古墳時代の小郡は、日本国内のほかの地域の人々と交流がありました。その影響は、当時の土器である「土師器」の形や作り方にあらわれているのですが、現在の何地方の影響が見られるでしょう。

- ① 東北地方
- ② 関東地方
- ③ 近畿地方



第12問 小郡市の花立山にある「花立山穴観音古墳」は、石室に線刻（工具で線を刻んだ模様）を持つ装飾古墳として有名です。この古墳を形でタイプ分けすると、何と呼ぶでしょう。

- ① 円墳
- ② 方墳
- ③ 前方後円墳



第13問 現在の美鈴が丘・希みが丘・三国が丘などがある三国丘陵では、古墳時代の土壙墓（地面に穴を掘っただけの墓）がたくさん見つかっていて、中には動物を葬ったものもあります。これらのお墓に埋葬されていた動物は何でしょう。

- ① 犬
- ② 馬
- ③ 虎



第14問 古代の人々が行った土地の区分けの制度を「条里制」といいます。この区分けが由来となる地名が、小郡市内の学校の近くに残っていますが、それはどの学校でしょう。

- ① 宝城中学校
- ② 味坂小学校
- ③ 御原小学校



第15問 甘木鉄道松崎駅の北側にある上岩田遺跡では、たくさんの瓦が見つかっています。これらの瓦は、建物の屋根に葺かれていたもので、建物は何かの原因で倒れてしまったようです。その原因と考えられていることは何でしょう。

- ① 地震
- ② 雷
- ③ 洪水



第16問 西鉄小郡駅の近くには、古代の御原郡を治めた役所である「小郡官衙遺跡」があります。この遺跡は、昭和42年(1967)にあるものが出土したことがきっかけで発見されました。そのあるものとは何でしょう。

- ① 瓦
- ② 陶磁器
- ③ 鉄鍬 (鉄のやじり)



第17問 小郡市井上には古代のお寺がありました。このことは、江戸時代に書かれた『筑後将士軍談』という本にも記されているのですが、この本の作者はだれでしょう。

- ① 矢野一貞
- ② 佐田修平
- ③ 二川相近



第18問 寿永3年(1184)、源頼朝は弟の範頼・義経を大将とする義仲追討軍を派遣し、京都の宇治川をはさんで義仲軍と対陣しました。この時、義経指揮下の武将として合戦に参加していた、佐々木四郎高綱が乗っていたとされる馬の名前は何でしょう。

- ① 赤兎馬
- ② 黒王
- ③ 池月 (生漚)



第19問 鎌倉幕府が滅ぶと、後醍醐天皇が京都に還って天皇の地位に戻り、建武の新政をおこないました。建武政府は国ごとに守護と国司を置きました。小郡をふくむ筑後国守護に任命されたのはだれでしょう。

- ① 新田義貞
- ② 宇都宮隆房
- ③ 足利尊氏



第20問 南朝正平14年・北朝延文4年（1359年）に、懐良親王・菊池武光などの征西府軍（宮方・南朝方）と、少弐頼尚軍（幕府方・北朝方）が、筑後川沿岸から今の小郡地域にかけて戦った戦いを何というでしょう。

- ① 床川合戦
- ② 大保原合戦
- ③ 福童原の戦い



第21問 室町時代菊池氏と大友氏は、ある役職をめぐる激しく対立しました。小郡をふくむ筑後国の武士たちも巻き込んで両氏の戦いは長く続きました。そのある役職とは何でしょう。

- ① 筑後国守護職
- ② 筑後国地頭職
- ③ 九州探題



第22問 天文7年(1538) 大友氏(大友義鑑)と大内氏(大内義隆)の間の
 和平交渉がようやく成立しました。和平後、大内義隆が出雲国月山
 富田城(島根県安来市)の尼子晴久を攻めます。この時、大内氏に従っ
 て戦いに参加した筑後国御原郡の武将はだれでしょう。

- ① 大友義鑑
- ② 三原和泉守種栄
- ③ 毛利元就



第23問 戦国時代の終わり頃、九州は大友・島津・龍造寺の3氏が並び立
 ち、小郡地域でも戦いが繰り返されていました。天正12年(1584)
 島津氏が龍造寺氏を破ると、島津氏の勢力が強まりました。この時、
 大友宗麟の要請を受けて大軍を派遣し、島津氏を降伏させ九州の戦国
 時代を終わらせた人物はだれでしょう。

- ① 織田信長
- ② 豊臣秀吉
- ③ 徳川家康



第24問 正平14年・延文4年(1359)に小郡で起こった合戦は、南朝方・北
 朝方両軍合わせて数万人規模の戦いになりました。『太平記』によ
 れば、5,400人以上の死者が出ています。この合戦の後、戦死者を
 供養するために建てられたと伝えられる寺は何というでしょう。

- ① 興福寺
- ② 聖福寺
- ③ 善風寺



第25問 慶長5年（1600）関ヶ原の戦いで東軍が勝ち、徳川家康の時代が訪れた直後、小郡市域を含む筑後の新たな領主となったのはだれでしょう。

- ① 有馬豊氏
- ② 小早川秀秋
- ③ 田中吉政



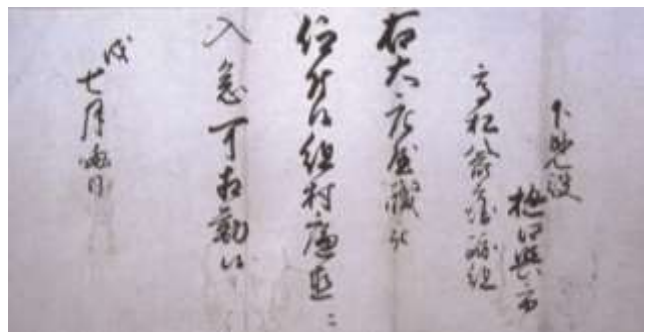
第26問 江戸時代の正保4年（1647）、小郡に宝満川の水を利用するために石堰がつけられました。何という堰でしょう。

- ① 大石・長野堰
- ② 床島堰
- ③ 稲吉石堰（稲吉堰）



第27問 江戸時代久留米藩では、郡奉行の下で農村支配を直接管轄する役を置き、農民の中から選びました。十数カ村から二十数カ村を単位とする組ごとに置かれた、その役は何とよばれたでしょう。

- ① 武士
- ② 大庄屋
- ③ 長百姓



第28問 江戸時代の享保15年（1730）に生まれ、小郡の
 榎木栽培と、蠶の生産に大きな功績を残した人は
 だれでしょう。

- ① 内山伊吉
- ② 丹羽頼母重次
- ③ 田中正利



第29問 江戸時代の宝暦4年（1754）閏2月、久留米藩7代藩主有馬頼
 僮は、藩の財政（お金）が不足していることを理由に、家臣には
 高100俵につき10匁、ほかは町人・農民・浪人・僧侶・神官など
 すべて8歳以上の男女1人につき6匁の税を納めることを命じま
 した。何という税でしょう。

- ① 人別銀
- ② 夏物成
- ③ 冬物成



第30問 松崎宿の旅籠油屋に泊まったと伝えられ、そのとき酒を飲んだと
 される朱塗りの五段重ねの盃が残る人物はだれでしょう。

- ① 大久保利通
- ② 西郷隆盛
- ③ 鈴木亮平



第31問 慶応3年（1867）幕府使節団の一員として、ヨーロッパ各国を回り、スイス人アンリ・デュナンが提唱する赤十字の精神と出会い、明治2年（1869）箱館戦争の時に、敵も味方と同じように治療して赤十字の精神を実行した人物はだれでしょう。

- ① 古屋佐久左衛門
- ② 高松凌雲
- ③ 榎本武揚



第32問 江戸時代には、庶民の子どもたちの教育はどこで行われていたでしょう。

- ① 城
- ② 学校
- ③ 寺子屋



第33問 郷土の歴史を総合的に述べた「筑後将士軍談」の著者として有名な郷土史家は、だれでしょう。

- ① 松尾芭蕉
- ② 矢野一貞
- ③ 久米邦武



第34問 小郡市は昭和47年（1972）に誕生しましたが、明治22年（1889）には5つの村に分かれていました。
御原郡小郡村、御原村、立石村、御井郡味坂村と、もう一つは何村でしょう。

- ① 三国村
- ② 御井村
- ③ 福童村



第35問 幕末から近代にかけて、原野であった大原や山隈地域の開墾が始まりましたが、なかなか進みませんでした。大原は水の確保が難しかったからですが、一方の山隈地域では、なぜ開発が進まなかったのでしょうか。

- ① 住んでいる人が少なかったため
- ② 水が足りなかったため
- ③ 黒い酸性の火山灰であったため



第36問 小郡市の中心を流れる宝満川は、明治時代の初め頃、蠟製品や農産物、石灰などを運ぶために利用されていました。これらを船に積み込んだり、荷揚げしたりした川港はどこにあったでしょう。

- ① 大崎
- ② 津古
- ③ 端間



第37問 大正4年(1915年)に設立された筑紫電気軌道株式会社が、大正11年(1922年)に着工した二日市―久留米間の鉄道の名前は何でしょう。

- ① 両筑軌道
② 三井電気軌道
③ 九州鉄道



第38問 昭和20年(1945年)3月27日、三井郡立石村立立石国民学校の小学生が、下校途中に空襲で亡くなりました。その空襲を何というでしょう。

- ① 小郡空襲 ② 三井空襲 ③ 大刀洗空襲



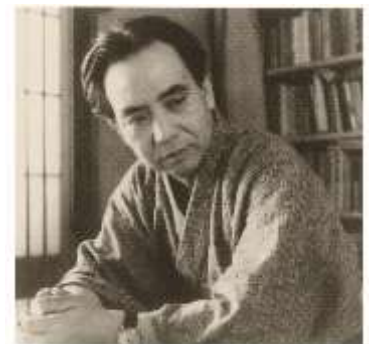
第39問 明治政府は、イギリス、フランスなどの西欧諸国に追いつき、近代国家になるためには、国民に対する教育が必要だと考え、「学制」を發布しました。それは何年のことだったでしょう。

- ① 明治元年(1868年) ② 明治5年(1872年) ③ 明治10年(1877年)



第40問 野田宇太郎は、小郡市松崎出身の全国的に名高い文学者であり、詩人です。昭和25年(1950年)、森鷗外などの偉大な文学者の足跡を記録に留めたいという思いから、宇太郎が始めたことは何でしょう。

- ① 文学日記 ② 文学散歩 ③ 文学あれこれ



第41問 牛や豚、馬、羊、ウサギ、山羊などを飼育し、畜産技術の研究を行っていた施設が、昭和16年(1941年)から昭和53年(1978年)まで小郡市三沢にあり、子どもたちの遠足にもよく利用されていました。



それは何という施設でしょう。

- ① 福岡県種畜場 ② 福岡県農業試験場 ③ 九州大学農学部

第42問 戦後中学校が義務教育になり、各市町村は新しく中学校をつくることになりました。今から70年前の昭和22年(1947年)4月、大原中学校(開校した時の名前は小郡中)を共同でつくったのは、当時の小郡村と何村でしょう。



- ① 味坂村 ② 御原村 ③ 三国村

第43問 戦後も小郡では、大きな水害が数回おきています。東福童の端間を中心に、川からあふれ出た濁流によって9人が亡くなり、民家5戸が流されるなど大きな被害を出したのは、昭和何年におきた水害でしょう。



- ① 昭和28年 ② 昭和38年 ③ 昭和48年

第44問 小郡町は、昭和47年(1972年)4月1日に小郡市になりました。当時小郡市の人口は、およそ何人くらいだったでしょう。



- ① およそ3万人 ② およそ4万人 ③ およそ5万人

第45問 カモ^{りょう}獵^しのとき、仕掛^かけから少し^{すこ}離れたところ^{はな}に設置^せした見張^みり小屋^はを何^なという^{なん}でしょう。



- ① カヤモト
- ② カモヤト
- ③ カモトヤ

第46問 小郡^お市^ご指定^し有形^{てい}文化^い財^{ぶつ}でもある西島^{にしじま}の如来^{にょらい}石像^{せきぞう}は、何^{なに}時代^{じだい}につくられた^{つく}ものでしょう



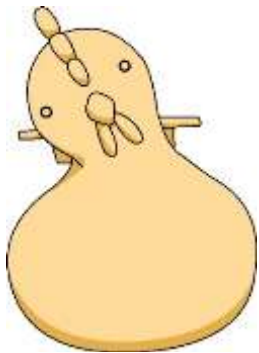
- ① 鎌倉^{かまくら}時代^{じだい}
- ② 南北^{なんぼく}朝^{ちやう}時代^{じだい}
- ③ 江戸^{えど}時代^{じだい}

第47問 十六^{じゅうろく}参^{まい}りでお参^{まい}りする山^{やま}はどこ^{どこ}でしょう。



- ① 花立^{はなたて}山^{やま}
- ② 高良^{こうら}山^{さん}
- ③ 宝満^{ほうまん}山^{さん}

第48問 小郡^おの方言^{ごうげん}「レンコンクウ」は^いどうい^みう意味^いで^みしょう。



つこっこ

- ① レンコン^たを食^たべる
- ② 変^かわり^{もの}者^{もの}
- ③ 気^きをきかす

第49問 古代御原郡で「板井」という名が出てくる平安時代に書かれた文献は何でしょう。

- ① 『日本書紀』
- ② 『和名抄』
- ③ 『大日本地名辞書』



第50問 小郡市でも開発により新しい地名に変わったところがありますが、公園名は古い地名をそのまま残して付けられています。

美鈴の柱には、何という名前の公園があるでしょう。

- ① 北松尾公園
- ② 北中尾公園
- ③ 北山公園



上の写真は一部分加工していますので、本の中の写真と同じではありません。

| 問題番号 | 答え | 問題番号 | 答え | 問題番号 | 答え |
|------|---------------------------------|------|---|------|---------------------------------|
| 1 | ③宝満川 5ページ 宝満川 | 18 | ③池月 79ページ 名馬池月の塚 | 35 | ③黒い酸性の火山灰 162ページ 小郡の原野の開拓 |
| 2 | ① 8ページ 小郡市のシンボル | 19 | ②宇都宮隆房 82ページ 建武の新政 | 36 | ③端間 166ページ 宝満川の水運と端間港 |
| 3 | ③25,000年前 12ページ 小郡最古の遺跡と自然環境 | 20 | ②大保原合戦 84ページ 大保原合戦とは | 37 | ③九州鉄道 160ページ 九州鉄道(現西鉄)の設立 |
| 4 | ①井堰 18ページ 市内で最初の水田 | 21 | ①筑後国守護職 90ページ 大友氏と菊池氏 | 38 | ③大刀洗空襲 175ページ 大刀洗飛行場の爆撃 |
| 5 | ③朝鮮半島 20ページ 金属器使用のはじまり | 22 | ②御原和泉守種栄 93ページ 三原種栄の活躍 | 39 | ②明治5年 178ページ 近代教育の発足 |
| 6 | ②朝鮮半島 26ページ 渡来人がいた証拠 | 23 | ②豊臣秀吉 96・97ページ 岩屋城の戦い | 40 | ②文学散歩 183ページ 出版編集と文学散歩 |
| 7 | ②多鈕細文鏡 29ページ 小郡・大板井遺跡群の構造 | 24 | ③善風寺 100ページ 善風寺の記録 | 41 | ①福岡県種畜場 189ページ 福岡県種畜場 |
| 8 | ①鉄製の武器 30ページ ムラどうして生まれる貧富の差 | 25 | ③田中吉政 108ページ 田中吉政 | 42 | ③三国村 191ページ 新制中学校の開校 |
| 9 | ③津古生掛古墳 39ページ 鏡とにわとり | 26 | ③稲吉石堰 112・113ページ 稲吉堰の築造 | 43 | ②昭和38年 196ページ 昭和38年の大水害 |
| 10 | ①二重口縁壺 41ページ 古墳に並べられた壺 | 27 | ②大庄屋 116ページ 村のしくみ | 44 | ①およそ3万人 198ページ 市制実現に向けて |
| 11 | ③近畿地方 42ページ 近畿地方の土器 | 28 | ①内山伊吉 120ページ 内山伊吉 | 45 | ③カモトヤ 206ページ カモ獵の手法 |
| 12 | ③前方後円墳 49ページ 花立山穴観音古墳 | 29 | ①人別銀 130ページ 一揆起きる | 46 | ①鎌倉時代 213ページ ムラの氏神 |
| 13 | ②馬 53ページ 三国丘陵の馬 | 30 | ②西郷隆盛 135ページ 西郷隆盛と旅籠油屋 | 47 | ③宝満山 215ページ 十六参り |
| 14 | ③御原小学校 59ページ 古代の土地制度 | 31 | ②高松凌雲 136・137ページ ヨーロッパに勉強に行く 箱館戦争 | 48 | ③気をきかす 219ページ 小郡の方言 |
| 15 | ①地震 61ページ たくさんの瓦 | 32 | ③寺子屋 140ページ 寺子屋とは | 49 | ②『和名抄』 225ページ 大板井 |
| 16 | ③鉄鍬 65ページ 小郡官衙遺跡のいまむかし | 33 | ②矢野一貞 142ページ 郷土史家 矢野一貞 | 50 | ②北中尾公園 231ページ 美鈴が丘・希みが丘・美鈴の杜 |
| 17 | ①矢野一貞 71ページ 火葬のはじまり | 34 | ①三国村 154ページ 五カ村の成立 | | |